

# 取扱説明書

## 注射器材廃棄容器 キーパー-2C

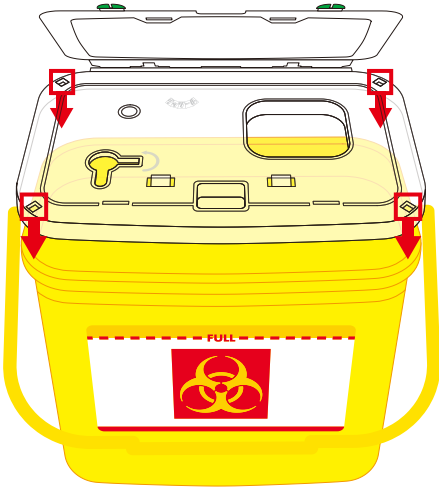
### 針刺しを防ぐために

### すべての方の安全のために

注射器材廃棄容器は、感染の危険のある注射針を廃棄する容器です。誤った使い方をすると次の使用者も危険です。ご使用に際しては、十分に注意して正しくお使いください。

#### ■ご使用になる前に

フタを本体にしっかりと  
はめ込んで下さい。  
平らな所で一気にはめ込んで下さい。



#### ■最終処理に出す時には

製品ラベルや容器外ラベルの  
FULLラインになったときです。

- 1 フタのツメ(グリーン部)2ヶ所 A を90度に折り曲げます。
- 2 差し込み口 B にしっかりと差し込み完全にロックをします。  
(フタが開かない状態になります)



#### ■投入口 抜針後、そのまま投入して下さい。

5ml までの注射器は、針を外さずに投入できます。  
翼状針、留置針、採血ホルダーなども投入できます。



投入後はパチンと音がするように  
フタを閉めて下さい。  
(何度でも開閉できます。)

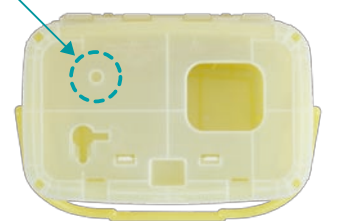
背面からもはっきりわかる  
FULLライン



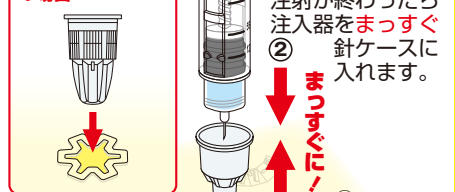
#### インスリン注射の針刺し対策に!

##### ■リキャップホール®

インスリン注射などに使う  
ペン型注入器の針に  
キャップをする機能です。



##### ペンニードル® プラスの場合

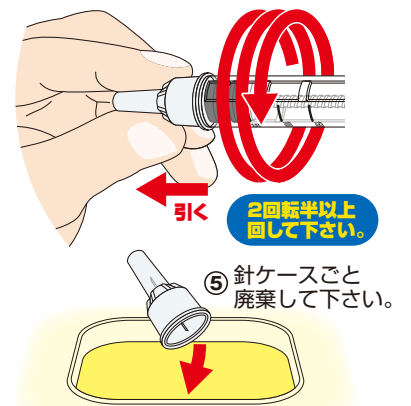


針ケースを ①  
リキャップホール® に  
立てます。(保護シールは完全に取り外して下さい。)

② 注射が終わったら  
注入器をまっすぐ  
針ケースに入れ  
ます。

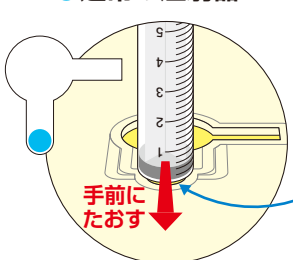
③ 注入器を引き  
上げると  
キャップ完了  
です。

④ 針ケースを指で保持し、注入器本体を反時計方向に回してから取り外します。



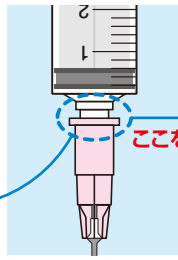
#### ■針外し機能 (病室などで注射器ごと廃棄できない時の、緊急的な機能としても活用できます。)

##### ●通常の注射器

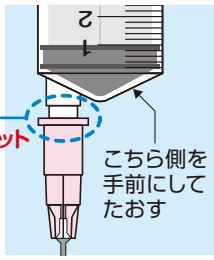


注射器をセットしてたおすだけで注射針が容器内に投入されます。  
\*引っ掛けて引き抜くではありません。

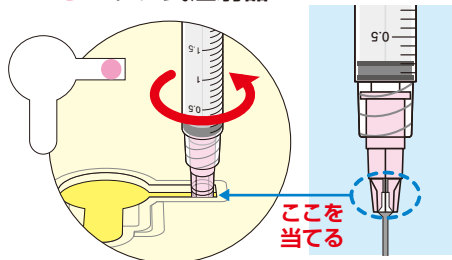
##### ●中口タイプ



##### ●横口タイプ



##### ●ロック式注射器



注射針の針元を型に当てて、左に回すと簡単に外れ、容器内に投入できます。

- 破損、変形している製品は、使わないで下さい。
- 液状、泥状の物は、入れないで下さい。
- オートクレーブなどの高温処理は、しないで下さい。
- 注射器材の投入後は、フタをして下さい。
- 投入口には、指を入れないようにして下さい。
- 使用限度の FULL ラインは、守って下さい。
- 完全にロックした製品のフタを無理に開けて、再度使用しないで下さい。
- 廃棄物は、別の容器へ移し替えたりしないで下さい。
- 廃棄物の入った容器は、足下に置かないで下さい。
- 最終処理時は、フタを完全にロックして下さい。

最終処理は、自施設の感染性  
廃棄物(鋭利物)の処理規定  
に基づいた方法で処理してく  
ださい。

廃棄物(注射針など)の状況によっては、稀に針先が投入口のすぐそばに来ってしまう場合もあります。注射器材の投入に際しては十分注意して下さい。また、そのような時は FULL ライン以下であっても、それ以上使わないで下さい。

特許第4750146号 意匠登録 第1166202号 第1166295号 実用新案登録 第3201698号 第3201699号

取扱上の注意



製造元/有限会社 グツツール

TEL.072-627-5518 FAX.0120-881-768

e-mail:office@goodtool.biz ホームページ www.goodtool.biz